

# こだま

第195号  
2018.4

ISSN 0915-8782



金沢大学附属図書館報“こだま”

<http://library.kanazawa-u.ac.jp/>

## CONTENTS

TOSHOKAN QUEST .....	1
文献検索ガイダンスは図書館へ！ .....	7
図書館におけるオープンアクセス推進の取り組み .....	8
新規導入：Taylor&Francisバックファイル/ New York Times/地方自治関係資料1974-2015 .....	9
「キング」をひらく .....	10
PICK UP イベント/とぼらニュース .....	11
図書館トピックス .....	12

# TOSHOKAN QUEST

図書館クエスト 北方の都に集いし者たち

在学生でも  
応募可能だぞ!!



青の鍵




赤の鍵



緑の鍵

### 2018年新入生歓迎企画

【4月16日(月)～5月18日(金)】



正しい呪文を入力して宝箱を開けることができた者の中から抽選で20名に『ほんわかサンドセット』の引換券を進呈しよう!



紫の鍵

勇者  
北方の都に集いし新入生たちよ!!  
中央図書館のどこかにある4つの鍵を探し出し、宝箱を開ける呪文のヒントとなるキーワードを集めてほしい!

目的  
鍵の近くで今後の学生生活に役立つ情報が得られるかもしれんぞ。

さあ!こだまを片手に中央図書館へ!  
幸運を祈る!!

▶ キーワードが集まったら P5 へ

### コマンド

- ▶ こだまを開く
- ▶ 中央図書館に行く





# ▶ 冒険を始める。



館内マップにヒントが隠されているよ!



**インフォスクエア**

インターネットやWord, Excelを利用できるパソコンはもちろん、金沢大学の蔵書を検索する「OPAC plus」専用のパソコンや新聞データベース検索専用のパソコンも置いてある。図書や雑誌などの資料を探す時は、ここからスタート!

インフォスクエアの周辺には新着図書、新着雑誌、北陸銀行文庫があるよ。



分からないことがあれば、サービスカウンターへ! 図書館員が助けてくれるんだ!



**マルチメディアコーナー**

CDやDVDなどの視聴覚資料が置いてある。視聴ブースも併設しているので、見たいDVDをその場で見ることができる。



サービスカウンターにある「自動貸出/返却装置」では図書の貸出・返却・貸出期限の延長ができるよ。

**2階**

※中央図書館の入口は2階です



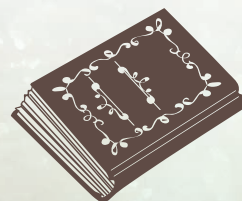


本の探し方がわからないよ…どうしよう

そんなときは、金沢大学で所蔵している図書や雑誌などを検索するためのオンラインデータベース「OPAC plus」を使おう。

君たちのパソコン、スマホからでも利用可能だよ。

金沢大学附属図書館 Web サイト



読みたい本のキーワード  
(書名、著者名、ISBNなど)を入力し、検索！



検索結果から  
読みたい本をクリック！

「所在」とは資料がある場所のこと。  
リンクをクリックすると場所の確認ができるよ。

書架にはこの「請求記号」順で配架されているので  
忘れずにメモしよう！

資料館

3月28日～7月4日「金大資料館コレクション展2018」開催中!

資料館では、前身校を含む金沢大学の長い歴史を伝える貴重資料や歴史的文書を収集、保存、展示している。平安中期の木造仏から加賀藩校の扁額、第四高等学校で使っていた物理実験機器など、多彩なコレクションを見ることができる。  
開館時間 平日 10:00-16:00 (入場は 15:45 まで)



ブックラウンジ

冒険の中での、重要な回復ポイント。友達とおしゃべりしながら勉強したり，“ほんわかふえ。”のコーヒーを飲みながら新聞を読んだり、テレビ(CNN, BS放送)を見ることができる。ビブリオバトル、グローバルカフェなどのイベントも開催されているので、足を運んでみてほしい。



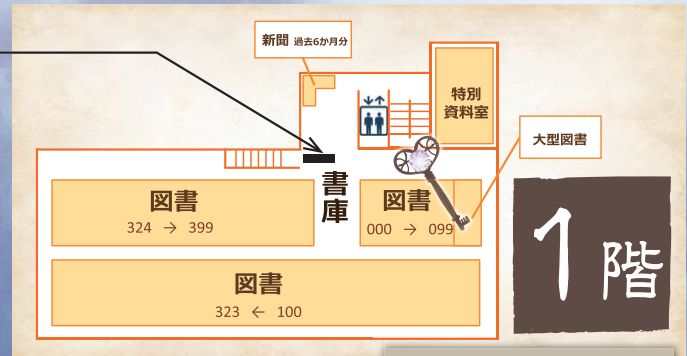
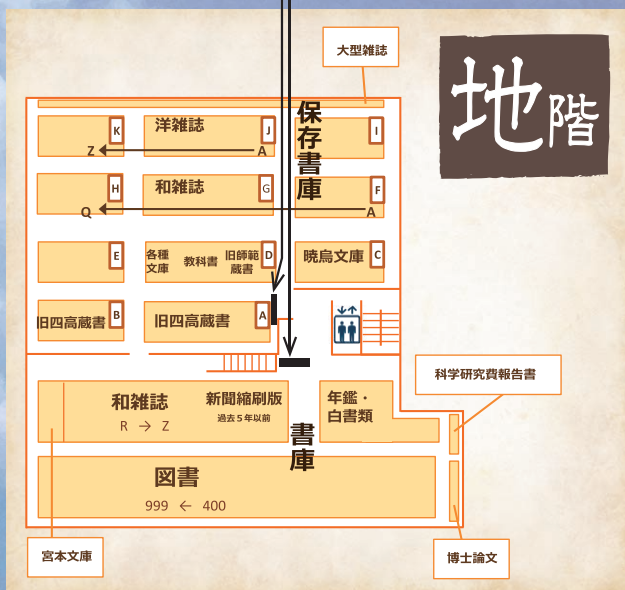


書庫への入り方を教えるよ。

- ① サービスカウンターに申し出る。
  - ② 学生証と引換えに「入庫票」を受け取り、見える場所に付ける。
  - ③ 荷物は書庫入口左手にあるロッカーへ預ける。
  - ④ 読みたい図書・雑誌を探す。
  - ⑤ 利用が終わったら入庫票を返却し、学生証を受け取る。
- 資料の貸出手続きはカウンターで。



書庫内の資料の配置を知りたい時は  
入口近くの案内板を Check!



書 庫

書庫にも、図書や雑誌、新聞などがたくさんある。過去6か月分の新聞(原紙)は1階の書庫入口前に置いてあり、過去4年分の縮刷版は2階「新聞縮刷版コーナー」にある。それより昔の分は地階書庫にある。その他、第四高等学校時代の蔵書や暁烏文庫などの各種文庫もあり、和装本などを除いて貸出可能。雑誌は雑誌名のアルファベット順(和雑誌はヘボン式ローマ字順)に並んでいるので、探すときは注意すること。

図書館を利用する際の注意事項

- フタなし飲料
- フタあり飲料
- 食事
- 喫煙
- 通話
- 携帯メール
- 書込み禁止
- 大声・談笑注意
- 音量注意



館内で資料のコピーをとるときは  
文献複写申込書の記入を  
忘れずに!

ルールを守って、気持ちよく利用できる  
環境づくりに協力しよう。





## 大学の勉強って不安…どうしよう

そんな君の強い味方!ラーニング・アドバイザー (LA), 留学生ラーニング・コンシェルジュ (LeCIS) は、図書館のラーニング・サポート・デスクで、学習相談にのってくれるんだ。次のような学習相談が可能だよ。

日常の勉強法/レポートや論文の書き方/語学の学習相談/プレゼンテーションの方法  
気軽に英会話/ネイティブによる文章チェック/理系基礎科目などについての相談  
※曜日によって対応できる科目・言語等の内容が違うので、詳細はWebサイトで確認してね。

少しでも学習に不安を持ったら、授業の合間に気軽に相談してみよう!



### オープンスタジオ

予約なしで自由に利用可能なスペース。

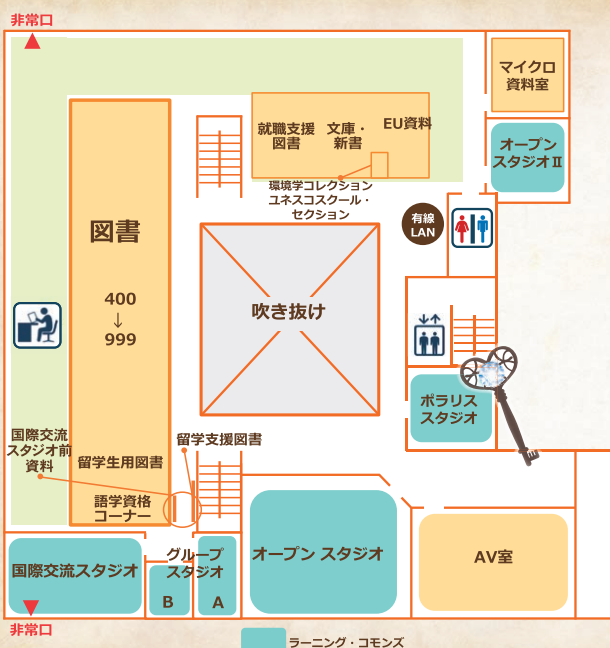
自由に動かせる机, ホワイトボード (壁面もホワイトボードとして使用可), プロジェクターなどの便利なアイテムが自由に利用できる。  
友達と勉強したり, プレゼンテーションの練習ができるぞ。



### 国際交流スタジオ

国際交流スタジオは予約なしで利用可能。日常的に留学生と日本人学生がコミュニケーションをとることを目的とした特別な空間。

英語で留学生と交流できる「English Hour!」など、様々なイベントも開催しているので、積極的に参加しよう。目指せ、グローバルな勇者!



### グループスタジオ, ポラリススタジオ, オープンスタジオII

ガラスの壁で仕切られた個室で自由に討論ができる“グループスタジオA・B(要予約)”, その他にも“ポラリススタジオ”や“オープンスタジオII”もあるので、日頃の学習に活用しよう!



3階

赤の鍵のキーワード

紫の鍵のキーワード

青の鍵のキーワード

緑の鍵のキーワード



4つのキーワードは集まったかな?どうやら、集めたキーワードはすべて、ある一人の作家が書いた作品の題名らしい。その**作家の名前**が応募に必要な呪文だ!  
呪文がわかったら、QRコードから必要事項を入力して応募するのだぞ!





コマンド

# 「他の図書館にも 行ってみる？」

▶ はい                      いいえ

## 自然科学系 図書館

▶ 自然科学系図書館は角間南キャンパスにあるよ。数学、物理、化学、工学、薬学などの資料を多く所蔵しているんだ。環境関連の資料を集めた「環境学コレクション」もあるから使ってみよう。



要予約

グループでの学習にピッタリな「グループスタジオ」と、一人で静かに学習できる「研究個室」がある。用途に合わせて利用しよう。予約は図書館オンラインサービスからできる。



LA・LeCIS  
学習相談  
受付中！

G1階の窓際にガラスの壁で仕切られたオープンスタジオと国際交流スタジオがある。自由に動かせ机や椅子、ホワイトボードやプロジェクターも用意してある。予約不要・会話OKのエリアだ。使い方は君たち次第!どんどん利用してくれ!



機械によって本の取り出しを行う「自動化書庫」がある。この中の資料を読みたいときはカウンター近くのOPAC用PCから取り出しの手続きをしよう。

## 医学図書館

▶ 医学図書館は宝町キャンパスにあるよ。医学に関する資料を多く所蔵しているよ。



1階のブックラウンジでは、友達と話しながら勉強することができる。附属特別支援学校とコラボしたプラタナスカフェもある。



要予約

2階のグループスタジオでは、国家試験に向けて先輩たちが毎日のように集まって勉強している。



グループスタジオが満室の時は、オープンスタジオを使おう! 予約不要・会話OKのエリアだ。



## 保健学類 図書室

▶ 保健学類図書室は鶴間キャンパス3号館1階にあるよ。看護学・医療科学・リハビリテーション科学の資料がギュッとつまった図書室なんだ。



先輩たちも授業のレポート作成や国家試験の勉強、実習の下調べなど、図書室でよく勉強している。



患者さんの手記を集めた『闘病記コーナー』は学内の他の図書館にはない独自のコレクションとして利用されている。

先生！学生の先行研究・参考文献収集に満足していますか？

## 文献検索ガイダンスは図書館へ！

附属図書館では、文献検索・入手についてのガイダンスを実施しています。文献検索の基礎を練習問題を解きながら解説します。授業やゼミの中に1コマ組み込む形での実施はいかがでしょうか？

### ガイダンスの内容

- ・CiNii Articles を使った日本語論文の探し方の実習
- ・Scopus を使った英語論文の探し方の実習
- ・探した文献の入手方法（電子ジャーナル、ILL）
- ・図書館ツアー …など

### 詳細&お申し込みは以下のサイトをご覧ください！

“ゼミ・研究室単位の図書館利用説明会”

[http://library.kanazawa-u.ac.jp/?page\\_id=206](http://library.kanazawa-u.ac.jp/?page_id=206)

金沢大学附属図書館 Web サイト → ラーニング・サポート → 講習会（一番下までスクロールしてください） → 詳細・申込み

※1年生を対象に、共通教育科目「大学・社会生活論」内で図書館の利用方法やOPAC plusの使い方について、「情報処理基礎」内で文献検索法について講義・実習を行っています。

※個々の学生については、[ラーニング・アドバイザー \(LA\)](#) と [留学生ラーニング・コンシェルジュ \(LeCIS\)](#) の上級生・院生が学習相談に応じます。

授業や課題のフォローアップなどにぜひご活用ください！

詳しくはこちら → <http://library.kanazawa-u.ac.jp/learning/>

金沢大学附属図書館 Web サイト → ラーニング・サポート → 学習相談





# 図書館におけるオープンアクセス推進の取り組み

## 1. 金沢大学オープンアクセス方針の策定

金沢大学オープンアクセス方針とは

金沢大学では、全学会議での議論・承認を経て、「金沢大学オープンアクセス方針」を平成30年4月1日に施行しました。この方針は、本学に在籍する**教員が公表した公的資金を用いた研究成果**(学術雑誌論文、会議発表論文、紀要論文)の全文を**原則公開**とすることを骨子としたもので、大学として金沢大学学術情報リポジトリ**KURA**による**グリーンOA**をより一層推進することを目指しています。

そもそも「オープンアクセス(Open Access: OA)」とは

学術雑誌論文等をインターネット上で無料で公開することにより、誰もが障壁なく研究成果を利用できるようにしようという考え方です。学術雑誌に投稿した論文のファイルをKURAのような機関リポジトリ等に登録・公開する**グリーンOA**と、著者が経費を負担してオープンアクセスの学術雑誌に投稿する**ゴールドOA**という2つの方法に大別されます。

オープンアクセスのメリットは

利用者として

Googleなどの検索エンジンを通して、無料で研究成果を利用することができます。  
※KURAに登録されたコンテンツは、金沢大学蔵書検索システムOPAC plusでも検索可能になります

著者として

多くの人の目にとまりやすくなることで論文の注目度が上がり、引用される可能性が高まります。近年では、“オープンアクセス化により説明責任を果たす”という考え方もされるようになってきました。

なぜ「オープンアクセス方針」が必要なのか

金沢大学では、グリーンOAを実現する手段として平成18年6月に**KURA**の運用を開始しました。平成28年度末の登録コンテンツ数は約4万件、アクセス数も順調に伸びています。

この状況下でなぜ、「オープンアクセス方針」を策定する必要があったのでしょうか。直接の契機

は「学術情報のオープン化の推進について(審議まとめ)<sup>(注)</sup>」に以下のとおり記載されたことでした。

- ・公的研究資金による論文については、2020年までに**原則公開**とすること
- ・大学は、機関リポジトリをグリーンOAの基盤として更に拡充すること、オープンアクセスに係る方針を定め公表すること

これを受け、オープンアクセス化の取組強化の一環として、「オープンアクセス方針」を策定しました。

(注)平成28年2月、科学技術・学術審議会(学術分科会 学術情報委員会)

[http://www.mext.go.jp/component/b\\_menu/shingi/toushin/\\_icsFiles/afiedfile/2016/04/08/1368804\\_1\\_1\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/_icsFiles/afiedfile/2016/04/08/1368804_1_1_1.pdf)

	合計
学術雑誌論文	8,831
学位論文	729
紀要論文	20,222
会議発表論文	1,116
会議発表用資料	266
図書	168
研究報告書	1,528
一般雑誌記事	1,062
その他	6,459
合計	40,381

平成29年3月31日現在

## コラム オープンアクセス運動はなぜ起こった?

論文が読みたければ、「Nature」や「Science」といった雑誌(電子ジャーナル)を読めば良いのではないのでしょうか?しかし、学術雑誌の価格は年々高騰し、本学でも購読数が減っていきました。大学の研究者や学生であっても、気軽に論文を読めなくなりました。もちろん、論文を評価し、良い論文を掲載する学術雑誌は必要ですが、一部の出版社に依存することなく、**研究者の手に学術情報を取り戻そう**というオープンアクセス運動が、インターネットの普及とともに生まれました。近年、オープンアクセス化の流れは、世界中で急速に進展しています。

⇒「3分でわかるオープンアクセス紙芝居」[http://library.kanazawa-u.ac.jp/?page\\_id=322](http://library.kanazawa-u.ac.jp/?page_id=322)

### オープンアクセス推奨の動き(国内)

①日本学術振興会：[https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/01\\_seido/08\\_openaccess/](https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/01_seido/08_openaccess/)

②科学技術振興機構：<http://www.jst.go.jp/pr/intro/openscience/index.html>



「金沢大学オープンアクセス方針」と、既存の「金沢大学  
学術情報リポジトリ運用指針」との関係は？

以下のとおり、Bの対象は、Aの対象より範囲が限定されます。

K  
U  
R  
A

### A 金沢大学学術情報リポジトリ運用指針

登録対象者

本学に在籍する又は在籍したことがある教職員及び指導教員が推薦する大学院生、  
その他附属図書館長が認めた者

登録対象資料

教育研究活動により創造された学術的な成果物等

### B 金沢大学オープンアクセス方針 **New**

登録対象者

本学に在籍する教員(教授, 准教授, 常時勤務する講師, 助教, 助手)  
\*特任教員は除く \*当該研究成果に掲載の所属機関が「金沢大学」であること

登録対象資料

学術雑誌論文, 会議発表論文, 紀要論文

今までと何が  
変わるのか

オープンアクセス方針の策定により、本学に在籍する教員の公的資金を用いた研究成果(学術雑誌論文, 会議発表論文, 紀要論文)は原則公開となります。図書館 web サイトから登録申請をお願いします。

教員の皆様方にはご負担をおかけすることになりますが、「真理の探究に関わる基礎研究から技術に直結する実践研究までの卓越した知の創造に努め、それらにより新たな学術分野を開拓し、技術移転や産業の創出を図ることで積極的に社会に還元する(金沢大学憲章)」という観点からも、KURAへの登録、ひいてはオープンアクセス推進にご協力くださいますようお願いいたします。

オープンアクセス方針関係規程及びFAQ [http://library.kanazawa-u.ac.jp/?page\\_id=307](http://library.kanazawa-u.ac.jp/?page_id=307)

登録申請フォーム [http://library.kanazawa-u.ac.jp/?page\\_id=331](http://library.kanazawa-u.ac.jp/?page_id=331)

スコープスリー

## 2. SCOAP3への参加(2018-2019)

SCOAP3とは

欧州合同素粒子原子核研究機構(CERN)が主導する、高エネルギー物理学(HEP)分野の学術雑誌論文のオープンアクセスを実現する国際連携プロジェクトで、世界44ヶ国、3000以上の図書館が参加しています。2018年からは、アメリカ物理学会(APS)刊行の「Physical Review C」, 「Physical Review D」, 「Physical Review Letters」が対象誌に加わり、これにより、全世界のHEP分野の論文の約90%がオープンアクセスとなります。

参加すると  
どうなるの？

本学の研究者は、投稿に係る費用を負担することなく、SCOAP3対象誌に投稿することができ、当該論文はオープンアクセスとなります。なお、参加費は、雑誌購読料(一部)と相殺されます。  
\*購読料とオープンアクセスに係る経費を相殺するという新しい取組(フリッピングモデル)が模索されています。

## 新規導入 電子ジャーナル, 電子ブックのお知らせ

### Taylor&Francis バックファイル

- 理工学系コレクション3分野, 120誌。化学(45誌), 物理学(34誌), 数学・統計学(41誌)。創刊から1996年刊行分まで。
  - 以下のサイトからタイトル検索等を行ってください
    - ①金沢大学蔵書検索システムOPAC plus <http://www1.lib.kanazawa-u.ac.jp/>
    - ②Taylor & Francis社のサイト <http://www.tandfonline.com>
- ※国立情報学研究所の契約により、ナショナル・アカデミック・ライセンスとして提供されます。

### New York Times

- 米国を代表する新聞「New York Times」(1851~1922年, 1981年~最新分)。中国語版, スペイン語版も利用できます。 <https://www.nytimes.com/>
- 掲載記事をディスカッション教材として活用できる「New York Times in Education」もご利用ください。 <http://nytimesineducation.com/>

### 地方自治関係資料1974-2015

1974年創設の地方自治総合研究所の刊行物(「月刊自治総研」, 「全国首長名簿」, 「全国福祉地図」, 各種セミナー・シンポジウムの記録類を収めた「研究所資料」等)の閲覧に加えて、データベースのように検索することもできます。 [https://j-dac.jp/infolib/meta\\_pub/G0000022chihoujichi](https://j-dac.jp/infolib/meta_pub/G0000022chihoujichi)



図書館資料紹介

# 「キング」をひらく

人間社会研究域教授 杉山欣也

雑誌『キング』207冊が本学中央図書館に所蔵されることになり、1月24日にお披露目の記念講演を行いました。寄贈者の池内輝雄氏、受け入れや展示、講演会に関係した図書館の皆様、そして折からの大雪にもめげず講演会にご来場いただきました皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

『キング』は1925（大正14）年に創刊された月刊誌です。出版元は大日本雄弁会講談社。現在の講談社です。創刊号は当初50万部を印刷しました。それだけでもすごい部数だったのですが、増刷を重ね、最終的に62万部（75万部説もある）をほぼ売り切りました。それまで一番売れていた雑誌が25万部程度でしたから、空前の大成功と言えるでしょう。

この成功は、「面白くて、為になる」という単純明快なコンセプト、50銭という値付け、なりふり構わぬ宣伝などが功を奏したと考えられます。誌面には吉川英治などの大衆小説、新講談、落語など娯楽性の高い文芸作品や、政治家や有名人による教訓話、家事や美容など生活に密着した記事を並べ、付録としてすごろくをつけるなどして、家族全員で楽しめる、徹底した大衆化路線を打ち出しています。値付けについても、従来の月刊総合誌がだいたい80銭から1円程度であったのに対して、お買い得感を打ち出しています。創刊にかけた宣伝費は38万円と言われます。創刊以降はさらに勢いを増し、1927（昭和2）年新年号で120万部を発行。日本の雑誌で初のミリオンセラーとなりました。その年の11月号は140万部に達します。この数字だけ見ても、『キング』が当時の大衆社会のニーズを確実に捉え、また大衆社会のニーズを生み出した、重要な雑誌であったことが、わかるのではないのでしょうか。

大衆雑誌は読み捨てられる宿命にあります。『キング』も同様で、これだけ売れたにもかかわらず、現在200冊以上所蔵している図書館は極めてまれです。これまで『キング』を手にとって調べたいと思ったときは、遠方まで出かけなければなりません。ですから、金沢大学中央図書館で気軽に『キング』を手にとれるようになったことは、すごいことなのです。



前号でご紹介した雑誌『キング』の受贈を記念して、平成30年1月24日に中央図書館AV室で講演会を開催し、22名の参加がありました。講演者の杉山先生より、ご寄稿いただきましたのでご紹介します。

この、実際に雑誌を手にとってみるということは、私たちの学びにとって大切なことです。昭和期の文学や歴史、文化を学びたいと思ったときは、ぜひ中央図書館の書庫で『キング』をひらいてみてください。また、書庫には『キング』だけでなく、さまざまな雑誌が保管されています。ぜひそれらを実際に手にとり、ひらいてみて、その息吹を感じてみてください。きっとなにかのヒントが得られるはずです。



# PICKUP イベント

## ★ロシア特集★



ロシアといえば、みなさんは何を思い浮かべるでしょうか？  
 広大な国土 豊かな自然 ドストエフスキーやトルストイなどの文豪の作品 チャイコフスキーの音楽 ビロシキなどのロシア料理 マトリョーシカなどの民芸品…

今年度、金沢大学が申請した「**日露をつなぐ未来共創リーダー育成プログラム**」が文部科学省の「大学の世界展開力強化事業」に採択されました。

今回の**企画展示「ロシアを知ろう！」**では、このプログラムに関連して本学学生のロシアへの関心を高め、ロシアをより深く知ってもらうために、ロシアに関する資料を集めてみました。さらに、ロシア語・ロシア文学が専門の平松潤奈准教授（国際基幹教育院）とロシアに留学経験のある長島この実さん（国際学類4年）によるお薦め図書も加わってより充実した展示になりました。

また、ロシア関連のイベントとして、金沢大学フィルハーモニー管弦楽団による「**ロシア音楽の夕べ**」のミニコンサートと、「**図書館グローバルカフェ#3 ロシア編（ロシアカフェ）**」と題した、ロシアへの留学経験者及びロシアからの留学生によるトークイベントを開催しました。

### 展示

中央

企画展示「ロシアを知ろう！」1月15日(月)～2月9日(金)



### ミニコンサート

中央



1月23日(火)の夕方、中央図書館ブックラウンジで「ロシア音楽の夕べ」を開催しました。

金大フィルのメンバーによるボロディンの「弦楽四重奏第2番第1楽章」やチャイコフスキーの「弦楽四重奏第1番第2楽章『Andante Cantabile』」等の演奏を楽しみました。30分ほどのミニコンサートでしたが、「心地よい音楽を寛ぎながら聞いてよかった」といった感想が多くありました。

### 図書館グローバルカフェ#3

中央

1月24日(水)の昼休みに中央図書館ブックラウンジで「ロシアカフェ」を開催しました。

ロシアへの留学経験者1名とロシアからの留学生2名によるトークイベントに学生・教職員合わせて30人の参加がありました。初めて聞く話も多く、ロシアンティーやコーヒーを飲みながら、興味深く聞いていました。参加者のアンケートでは「最近ロシアに関心を持っていて、さらにロシアのことを知れてとても良い機会になりました」という感想がありました。

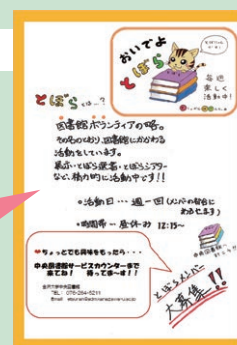


## 図書館学生ボランティア とぼらニュース

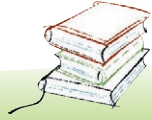
12月16日(土)の午後、2017年2回目のとぼら選書ツアーを「うつのみや金沢香林坊店」で実施しました。この日は雨風の強い日だったにも関わらず、とぼらメンバー4人が集まり、実際に本を手に取りながら真剣に選んでいました。この日選んだ39冊の本は、年明けの1月19日(金)に、とぼらメンバーによって「とぼら選書コーナー(中央図書館2階)」に並べられました。



ただいま、  
とぼらメンバー  
募集中!!  
詳しくは中央  
図書館サービス  
カウンターへ







# 図書館



## 1/16-1/18 第5回ブックリユース市 in 自然科学系図書館

自然科学

理工系専門書中心のブックリユース市を自然科学系図書館入館ゲート前で開催しました。

3日間で提供した732冊のうち、254冊が新たな持ち主の手に渡っていきました。



## 2/12-4/25 照明・カーペット・エレベーター改修工事

中央

2階閲覧室の照明LED化工事、2階閲覧室のカーペット交換工事を3月末まで行いました。これにより以前よりも明るい雰囲気になりました。

さらに、3月12日からは、エレベーターのリニューアル工事を行っています。



## 2/26 北陸銀行文庫寄贈図書目録贈呈式

中央

「北陸銀行文庫寄贈図書目録贈呈式」が、中央図書館閲覧ホールで行われ、久保泰一北陸銀行執行役員から福森義宏附属図書館長に目録が手渡されました。

これは、金沢大学と北陸銀行との「包括的連携協力協定に関する覚書」に基づく事業の一環として、附属図書館に毎年、図書を寄贈していただいているもので、平成29年度で10回目になりました。今回寄贈された50冊は、「あなたが選ぶ北陸銀行文庫2017」として学生からリクエストを募集した図書（平成29年10月～11月に実施）を中心としています。経営者の伝記やビジネス書など、学術研究以外に関する図書も多く、学生に人気のコーナーです。



## 講習会など

1/22-1/26 図書館ラーニング・サポート・ウィーク 2018冬 **中央**

※学習支援セミナー&予約制個別相談を集中的に実施

内容：レポート作成基礎講座（日本語版・中国語版）/卒論スタート講座/学習のためのPC活用講座（Word編・Excel編）/オンライン百科事典を使った研究テーマ決定法/プレゼン作成のポイント/日本語文献の探索と入手、英語文献の探索と入手

1/24 雑誌「キング」受贈記念講演会「『キング』をひらく～ミリオンセラー雑誌の誕生～」 **中央**

→p.10の記事もご覧ください。

1/24-25 Scopus & Mendeley講習会 **自然科学 医学 中央**  
※一部は英語で実施

## 資料展示

1/12-2/10 就職活動支援図書展「いざ、就活ー第2弾in自然科学系図書館」 **自然科学**

1/15-2/9 企画展示「ロシアを知ろう！」 **中央**

1/22-2/9 ミニ展示「キング」をひらく～ミリオンセラー雑誌の誕生～ **中央**

## 新規導入電子ジャーナル、電子ブック

Taylor & Francisバックファイル/New York Times / 地方自治関係資料1974-2015 →詳しくはp.9へ

## 編集後記

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。これからの冒険(学生生活)が充実するべく、図書館も力の限りサポートします。

図書館は勉強する場所だけでなく、グローバルカフェなどさまざまなイベントを行う場所でもあります。寄って見たら意外な情報が気楽に得られるかもしれません。今後さまざまな情報をお届けしていきますので、注目しててください。(M)

広報委員会メンバー

橋 洋平 瀧口玲子 小川真由美 伊藤美和  
神谷真梨子 水木理恵 菅 広大 守本 瞬

## LA&LeCIS企画イベント

1/23 卒論スタート講座 **中央 自然科学**

1/25 Japanese Hour! **自然科学**

## 金沢大学附属図書館報「こだま」第195号

平成30年4月1日発行 発行：金沢大学附属図書館

編集：広報委員会 印刷：株式会社 橋本確文堂

〒920-1192 金沢市角間町 TEL：076-264-5200

E-mail：etsuran@adm.kanazawa-u.ac.jp

\*この印刷物は再生紙を利用しています。